

国際ロータリー第2790地区2022～2023年度 地区研修・協議会
研修部会

「ロータリーを知り、 クラブを元気に！」 ～不易流行の視点で～

ロータリー情報委員会

1

【1】元気なクラブ

小倉ガバナーエレクトが定義され
た「**元気なクラブ**」とは？

- ① 会員間の**コミュニケーション**がとれ、相互交流が活発である
- ② **明確な目標**に向かって会員が協力し合い活動している
- ③ 風通しがよい
- ④ 例会が楽しい
- ⑤ **情報の受発信**が行き届いている

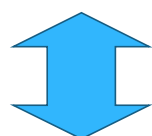
2

【2】「元気なクラブ」への応援します

「不易流行」の視点で情報提供する。

「**不易**」:いつまでも変わらない
モノ・コト、変えてはならない本質

ロータリーの
原点、理念



どちらも大切

「**流行**」:時代にあわせて変化
していく、変化させていくモノ・コト

ロータリーの
成長

3



ロータリーにおける「不易」 根っ子の部分

2つの公式標語(1950年)

- ・超我の奉仕: シェルドン提唱1921年
- ・「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」:

☆原点は「決議23-34」

5

ロータリーにおける「不易」 根っ子の部分

親睦—クラブ奉仕—助け合い
「親睦」があつての「奉仕」

○Fellowship 志を同じくする者同士の仲間意識

× Friendship 親しい者同士の友情

ロータリーにおける「不易」 根っ子の部分

ロータリーの目的(原型は1912年)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

7

ロータリーにおける「不易」 根っ子の部分

4つのテスト(1943年)

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

8

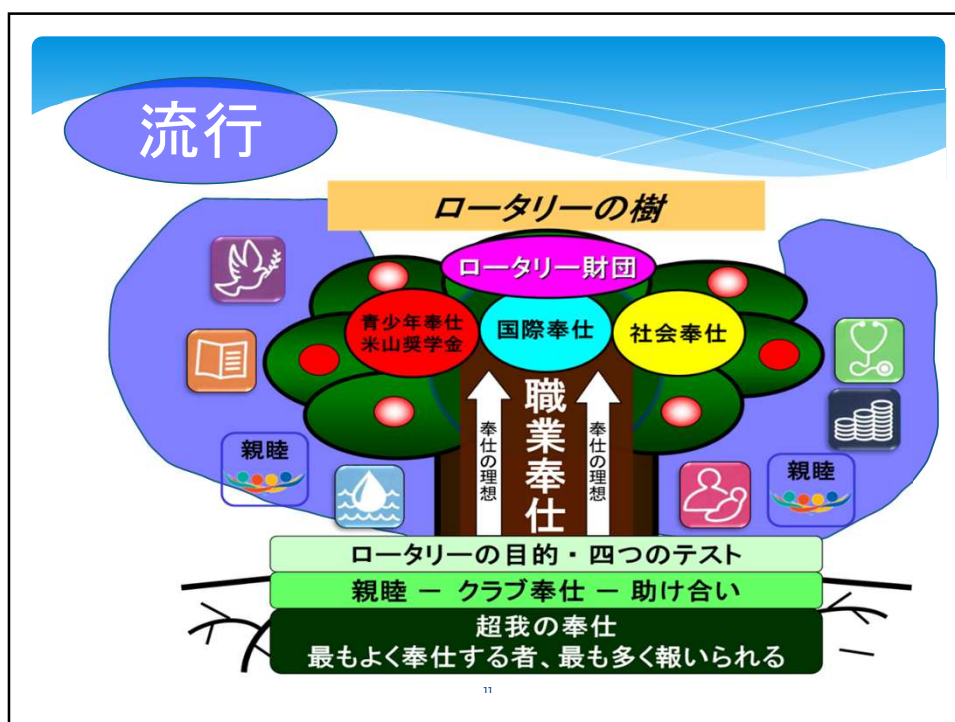


ロータリーにおける「不易」 幹の部分

職業奉仕→職業奉仕委員長発表

☆職業奉仕委員会との共催で、あらためて職業奉仕に関する講演会を開催することを計画。

職業奉仕委員、新入会員のみならず、会長幹事はじめ、ロータリー歴の長い方も是非！



ロータリーにおける「流行」

<最近の「流行」から>

- 中核的価値観
- 7つの重点分野
- ロータリーの戦略計画
 - ビジョン声明、4つの優先事項
- DEI
- SRF

ロータリーにおける「流行」

中核的価値観(2007年採択)

- FELLOWSHIP 親 睦
- INTEGRITY 高潔性
- DIVERSITY 多様性
- SERVICE 奉 仕
- LEADERSHIP リーダーシップ

13

ロータリーにおける「流行」

7つの重点分野

(R財団グローバル補助金の対象分野)

- 平和の推進
- 疾病との闘い
- きれいな水の提供
- 母子の健康
- 教育の支援
- 地元経済の成長
- 環境(新たに加わった)

14

ロータリーにおける「流行」

戦略計画(2019年手続要覧)

・ビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

・4つの優先事項(今後5年間)

- ・より大きなインパクトをもたらす
- ・参加者の基盤を広げる
- ・参加者の積極的な関わりを促す
- ・適応力を高める

15

ロータリーにおける「流行」

DEI:ロータリーの行動規範

2019年採択

・DIVERSITY 多様性

人種、宗教、ジェンダー、年齢、地域格差

・EQUITY 公平性

・INCLUSION 包摂性

他者を尊重する言葉、サポートを示す、温かく迎え入れる (My Rotaryより)

【3】規定審議会について

ロータリー唯一の立法機関（RI定款第10条第1節）

・ロータリーの組織規定に変更を加える**制定案**と、RI理事会の見解を表明する**見解表明案**について審議と投票が行われる。（RI細則第7条7.010他）

・3年に1度、アメリカシカゴで開催（直近：2022年4月開催）

・世界中の500を超える全ての地区から、各地区1名の代表議員が参加（投票権を持つのは代表議員）

今年、2790地区からは得居仁PDGが参加

☆審議会は、ロータリーの組織運営に**クラブの声を反映させる機会**

17

2830地区 工藤武重PDG解説

最近の規定審議会から

2830地区 工藤武重PDG解説

■2013年 規定審議会

- ・**会員身分の制限を緩和**
- ・**奉仕プロジェクトへの参加を例会出席と同等と認める**
- ・RI理事会が地区の境界を変更する場合として、地区内の会員数を1200名未満から1100名未満とする

18

最近の規定審議会から

2830地区 工藤武重PDG解説

■2016年 規定審議会

- ・従来の規定審議会を、規定審議会(制定案を直接会合で審議する)と決議審議会(RI理事会への要請を内容とする決議案を毎年1回電子投票で審議する)に分離する
- ・柔軟性の導入(会員身分、**例会**の持ち方、**出席**について、**標準ロータリークラブ定款に従わないクラブ細則を認める**)
 - 例会**は**月2回以上**でよく、**オンライン形式**でもよい

19

最近の規定審議会から

2830地区 工藤武重PDG解説

■2019年 規定審議会

- ・**ローターアクトクラブ**にRI加盟を認める
- ・例会を欠席したときの**メイクアップ期間**を「**年度内**」とする
- ・職業分類の制限(**1業種5名まで**)を**撤廃**する
- ・規定審議会の改革
 - RI理事会提出の緊急制定案を決議審議会(電子投票)で審議する
 - 制定案の事前審議は賛成表が20%未満だと規定審議会に回付されない

20

ロータリー未来形成(SRF)委員会 ガバナンスモデルのまとめ —辰野克彦理事の解説—

- * 地区をなくす結果、ガバナー・ガバナー補佐はなくなる
SRF後の地域カウンスルは約30
SRF後のセクショナルリーダーは約1200
- * 世界を言語・文化等で約20-30の地域に分割
現在の地区は523
- * クラブの選挙で選任される任期3年の地域カウンスルを配置
- * 地域カウンスルの下に、セクショナルリーダーを配置
- * セクショナルリーダーは25-30のクラブを支援 任期2年
- * ローターアクトクラブもそれぞれに投票権を有する
- * ローターアクターも立候補する権利を有する
- * 組織がフラットに
現在:クラブ会長=ガバナー補佐=ガバナー
=地域リーダー補佐=地域リーダー=RI理事
SRF後:クラブ会長=セクショナルリーダー
=地域カウンスル=RI理事

【5】最後に

本日のこの部会への参加をきっかけに、ロータリーにより一層関心をもつていただき、「調べる」、「仲間と議論する」、「行動する」ということを通じて、ロータリーを愉しんでいただき、クラブを元気にしていきましょう。ロータリー情報をお伝えすることでそのお手伝いをします。お声かけ下さい。